

事業所自己評価・ミーティング様式
1. 初期支援（はじめのかかわり）

実施日	令和5年10月25日（16:30～17:30）
メンバー	鈴木 大山 板倉 加藤由 加藤愛

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組みましたか？	5				5

前回の改善計画	丁寧で細やかな声かけを心がけ、相手の表情や声のトーンに気をつけながら話をゆっくり聞き、利用者本人と家族の不安な気持ちに寄り添う。そして、少しでも気持ちが和らぐよう支援していく。
前回の改善計画に対する取組み結果	本人の不安な気持ちを汲み取り、無理強いはせず、短時間利用など、本人に合わせた支援を提供した。意図的にゆっくりとした話し方や、親しみやすい口調や態度で接して、不安な気持ちに寄り添えるように努めた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか？	5				5
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか？		5			5
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いでの声掛けや気遣いができていますか？	5				5
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか？		5			5

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
初回面談や契約時に管理者や統括ケアマネージャーが得た情報を書面にまとめ、利用前に閲覧している。サービスに慣れていない本人や家族には、まずは「訪問」から利用してもらったり、「通い」の利用時間を短時間の利用にしたりするなど対応している。利用開始時は特に、本人の様子を見ながら、柔軟な対応をし、他の利用者との間に入り会話がしやすいようにしている。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
高齢者世帯（主介護者が配偶者）が半数を超えているため、家族が認知症の理解、進行状況に対応できていないことが多い。戸惑いや不安な気持ちを抱えているとき、その気持ちに寄り添う配慮が十分でないときがある。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
丁寧で細やかな声かけを心がけ、相手の表情や声のトーンに変化がないか話をゆっくり聞き、利用者本人と家族の不安な気持ちに寄り添う。そして、少しでも気持ちが和らぐように支援していく。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和5年10月25日 (16:30 ~ 17:30)

2. 「～したい」の実現 (自己実現の尊重)

メンバー 鈴木 大山 板倉 加藤由 加藤愛

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?		5			5

前回の改善計画

目標達成計画書が満了するとき、本人の満足感や達成感について、本人と話し合う機会を設け、記録に残す。そして、次の目標達成計画書、日々の支援に繋げることができるように努める。自分の意思を伝えることが難しい利用者には、その利用者にあった質問の仕方や表情などをみて意思を汲み取るようにする。

前回の改善計画に対する取組み結果

目標達成計画書の評価の様式に、本人の満足感や達成感を記入する項目を追加し、記録に残すことができた。会議で話し合いを行い、次に繋げることができている。本人の理解力や発信力に合わせた、声かけ聞き取りをするよう努めた。

◆今回の評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	「本人の目標 (ゴール)」がわかっていますか?	3	2			5
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか?	5				5
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか?	5				5
④	実践した (かかわった) 内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか?	3	2			5

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

日常的にケアプランの目標に向けた声かけ、関わりを行っている。体操やレクリエーション、家事活動等を行う際、「なぜ、何のためにやるのか」を伝えるようにしている。そして、上手くいった関わりや、逆に上手くいかなかった関わり等、会議等で報告、相談、共有をして、次に活かせるように努めている。

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

ケアプラン、目標達成計画書を全職員が閲覧できるようにしている。しかし、目を通すだけで、ケアプラン等の内容をしっかり理解できていない職員もいた。本人の目標実現を旨とした関わりを心がけているが、本人に伝わらない、理解できない場合がある。

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)

介護保険の仕組み、ケアプラン作成過程の勉強会を再度行う。そして、内容を確実に理解した上で、支援を統一し、本人の「～したい」が実現できるようにする。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和5年10月25日 (16:30 ~ 17:30)

3. 日常生活の支援

メンバー 鈴木 大山 板倉 加藤由 加藤愛

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?		5			5

前回の改善計画	
本人の状態の変化を発見し、支援内容の変更が必要な場合には、今以上に積極的に意見提案・交換ページを活用して、速やかに検討していく。	
前回の改善計画に対する取組み結果	
状態の変化があった場合、職員同士で直接、情報共有や検討を速やかに行い対応していた。そのため、意見提案・交換ページは、積極的に活用していなかった。	

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか?	2	3			5
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか?	5				5
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか?		5			5
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか?	5				5
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか?	5				5

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
利用者の今の状態、状況に合わせた支援ができている。事業所会議毎に、全利用者について話し合い、情報を共有して、その人の「いまの状態、状況に合わせた支援方法」を検討している。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
自宅での様子を本人と家族に聞くが、内容が違うことがあるため、自宅での様子を把握できないときがある。本人の以前の暮らしをより深く理解しようと心がけながらコミュニケーションを取っていたが、記録に残すことが十分にできず、うまく共有ができなかった。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
事業所が使用しているアセスメント「センター方式 B-3 (私の暮らし方シート)」の内容を充実させる。そして、以前の暮らし方を理解し、より良い支援に繋げていく。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和5年10月25日 (16:30 ~ 17:30)

4. 地域での暮らしの支援

メンバー 鈴木 大山 板倉 加藤由 加藤愛

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	3	2			5

前回の改善計画	引き続き、家族からは送迎等の際に、積極的に本人の日常生活の様子を教えてもらえるような言葉かけを行い、情報を収集する。事業所からもサービス利用時の様子を詳しく伝え、情報を交換、共有する。家族と話をするときは、専門用語を使用せず、分かりやすい言葉で話すようにする。
前回の改善計画に対する取組み結果	迎えの際には変わりがないか毎回尋ね、送りの際には連絡帳に書かれていることでも口頭で伝え、家族と言葉を交わす機会を増やすように努めた。家族によっては思いに差があることも配慮し、話の内容を分かりやすい言葉で話すようにしている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか?		5			5
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか?		5			5
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか?		4	1		5
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか?	1	2	2		5

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
利用時など、家族や近所の方から聞いた話などは、記録に残し、全職員で情報を共有している。地域住民の方々に助けをもらいながら生活が続いている方もいるため、その方たちに会うことができたときには、本人の様子や情報を聞いて、把握するように努めた。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
同居家族がいる場合は、日常生活の様子を家族から聞くようにしている。しかし、独居や高齢者世帯の場合は別居家族も日常生活を把握しておらず、また、本人に聞いても曖昧で把握しきれていない場合が多い。新規利用者の地域との関わりも把握ができていない。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
家族から送迎等の際に、積極的に本人の日常生活の様子を聞き、情報を収集する。地域との関わりも積極的に聞き、地域との関係が途切れないように、提案や支援に努める。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和5年10月25日 (16:30 ~ 17:30)

5. 多機能性ある柔軟な支援

メンバー 鈴木 大山 板倉 加藤由 加藤愛

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?		5			5

前回の改善計画
自宅での「変化」に気づいたときは、様子、発言などを細かく記録に残し、全職員で共有していく。そして、自宅で過ごしているときの本人の様子をできる限り把握できるようにする。

前回の改善計画に対する取組み結果
自宅に伺った際には、本人だけではなく自宅内の様子を観察（食べ物や薬、衣類、物品の位置や状態等）し、変わった様子があれば職員間で情報共有して、必要時は家族に伝えるようにしている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか?	2	3			5
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか?	4	1			5
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができますか?	5				5
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか?	4	1			5

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
独居や高齢者世帯の方たちには、利用できる市のサービス等を紹介している。本人や家族の利用希望には可能な限り応じることができるように努めているが、難しい場合には、代替案を提示するようにしている。

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
「通い」での様子などは、細かく記録に残し共有できている。しかし、「訪問」時の様子は、「訪問」内容（服薬した、薬を貼ったなど）の記入のみが多く、その時の状態や発した言葉などが記入されていないことがあり、自宅での「変化」を把握できていないことがある。

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)
自宅での「変化」に気づいたときも、様子や発言などを細かく記録に残し、全職員で共有していく。また、自宅で過ごしているときの本人の様子をできる限り把握できるようにする。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和5年10月25日(16:30～17:30)

6. 連携・協働

メンバー 鈴木 大山 板倉 加藤由 加藤愛

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?		5			5

前回の改善計画
新型コロナウイルスにより、今後も地域や関連機関との関わり方も変わらざるを得ない。新型コロナウイルス収束を見据え、新たな地域や関連機関との関わり方を検討していく。

前回の改善計画に対する取組み結果
感染対策を行いながら、まちかど運動教室やひまわりカフェを開催し、地域の方や関連機関との関わりを定期的にとれるようにした。新型コロナウイルス感染症が5類に移行したことに伴い、地域事業や行事に少しずつではあるが参加できるようになってきている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	その他のサービス機関(医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所)との会議を行っていますか?		5			5
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか?				5	5
③	地域の各種機関・団体(自治会、町内会、婦人会、消防団等)の活動やイベントに参加していますか?		4	1		5
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか?		5			5

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
サービス担当者会議に福祉用具の事業所等にも参加してもらっている。出席できないときには、照会用紙で現在の本人の状況やサービスに対する意見を聞き、支援に繋げている。また、定期的サービス担当者会議以外にも、必要時には他機関との話し合いや相談の場を設けている。感染対策を継続しつつ、知立市からの委託事業である「まちかど運動教室」や「ひまわりカフェ」を開催し、地域の方にも参加してもらい、少しずつ交流を再開することができた。

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
地域の方たちが野菜を届けてくれたり、ウォーキングや犬の散歩等で通りかかる時に挨拶をしたりすることは多いが、運動教室やカフェを開催しても事業所内まで入ってきてくれる方はまだまだ少ない。

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)
新型コロナウイルス感染症が5類に移行したことに伴い、地域事業や行事に少しずつではあるが参加できるようになってきている。事業所にも気軽に立ち寄れるように、環境作りやアピールをしていく。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和5年10月25日 (16:30 ~ 17:30)

7. 運営

メンバー 鈴木 大山 板倉 加藤由 加藤愛

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?		5			5

前回の改善計画	新型コロナウイルス感染症の収束を見据え、地域と協働した取り組みができるように、地域とのつながりを維持していく。
前回の改善計画に対する取組み結果	新型コロナウイルス感染症が5類に移行したことに伴い、地域事業や行事に少しずつではあるが参加できるようになってきている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができますか?	2	3			5
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか?	5				5
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか?	4	1			5
④	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取組みを行っていますか?	2	3			5

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること 家族や地域の方から意見や苦情があったときは、「苦情・要望・相談報告書」に記入し、全職員が閲覧して内容を共有している。知立市から「ひまわりカフェ」や「まちかど運動教室」の委託を受けている。また、地域包括支援センターから依頼を受け、「アルツハイマー月間」イベントに協力した。
--------	---

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること 知立市からの委託事業「まちかど運動教室」を行っていたが、地域の方の参加者が少なく、数ヶ月で休止となってしまった。
---------	---

次回までの具体的な改善計画	(200字以内) 新型コロナウイルス感染症が5類に移行したことに伴い、新たに地域と協働した取り組みができるように、地域とのつながり方を検討していく。
---------------	---

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和5年10月25日 (16:30 ~ 17:30)

8. 質を向上するための取組み

メンバー 鈴木 大山 板倉 加藤由 加藤愛

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?		5			5

前回の改善計画	オンライン研修で、事業所内で活用できそうな内容について勉強する。その内容を会議で共有し、よりよい支援ができるようにする。
前回の改善計画に対する取組み結果	事業所会議で発表し、自分が知らない情報を知ることができた。活用できる内容は今後の支援に取り入れていけるよう共有している。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	研修 (職場内・職場外) を実施・参加していますか	5				5
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか	1	4			5
③	地域連絡会に参加していますか				5	5
④	リスクマネジメントに取り組んでいますか	5				5

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること 毎月、全体会議の中で、内部研修を実施したり、オンライン研修を各職員月1回以上受講したりしている。毎月、リスクマネジメント委員会で、提出されたヒヤリハット報告書や事故報告書を集計・分析し、全体会議で共有している。月2回の事業所会議でも、提出された報告書の内容について、必要に応じて対策を検討し実施している。
--------	--

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること 例年は、職員全員が年1回以上、外部研修に参加していたが、今年度も、新型コロナウイルス感染防止のため、ほとんど参加できなかった。
---------	--

次回までの具体的な改善計画	(200字以内) オンライン研修で、事業所内で活用できそうな内容について勉強する。その内容を会議で共有し、よりよい支援ができるようにする。
---------------	--

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和5年10月25日 (16:30 ~ 17:30)

9. 人権・プライバシー

メンバー 鈴木 大山 板倉 加藤由 加藤愛

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?		5			5

前回の改善計画	引き続き、利用者の状態やその場、そのときの状況に合わせて、利用者に適切な言葉遣いを意識して支援する。職員間でもお互いの言葉遣いを意識し、必要時はきちんと注意をし合う。
前回の改善計画に対する取組み結果	相手を尊重した話し方を心がけ利用者と接していた。職員の不適切な言葉に対して、職員同士で注意をし合うことができた。日常的には丁寧な言葉遣いを意識して支援をすることができていた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	身体拘束をしていない	5				5
②	虐待は行われていない	5				5
③	プライバシーが守られている	5				5
④	必要な方に成年後見制度を活用している	2	3			5
⑤	適正な個人情報の管理ができています	5				5

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
身体拘束廃止や虐待防止、プライバシー保護、成年後見制度の研修を毎年繰り返し行っている。リスクマネジメント委員会で、身体拘束や虐待に繋がるような不適切ケアが発生していないか、毎月話し合っている。利用者の尊厳を大切に「ですます調での話し方」や「依頼形での声かけ」について話し合い、日々の業務で実践できるように努めている。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
利用者との会話で話しが盛り上がりすぎたり、難聴の方に伝わらないときなど、声が大きくなってしまったり、気のゆるみが出たりすると、ですます調や依頼形での声かけの徹底ができていないときがある。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
利用者の状態やその場、その時の状況に合わせて、適切な言葉遣いを意識して支援する。職員間でもお互いの言葉遣いを意識し、必要時はきちんと注意をし合う。	